

平成27年5月14日

都内私立中学高等学校
校 長
国際理解教育担当教諭
社会科担当教諭
関係教職員 殿

一般財団法人東京私立中学高等学校協会
会 長 近藤 彰郎
東京私学教育研究所長 清水 哲雄
国際理解教育研究会委員長 須藤 勉
(共催：公益財団法人東京都私学財団)

国際理解教育研究会「講演会」のご案内

『若い世代に語り継ぐ戦争の記憶』

新緑の候、先生方におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本研究会では、戦跡カメラマンの 安島 太佳由 氏をお迎えしてご講演をいただきます。

先生方に大変参考になる講演会となることと存じますので、お誘い合わせのうえ是非ご参加くださいますようお願い申し上げます。

記

1. 日 時 平成27年6月26日(金) 18:00 ~ 20:00 (質疑応答含む)
※ 受付開始 17:30 より
2. 会 場 アルカディア市ヶ谷(私学会館)会議室
※ 裏面案内図をご参照ください。 千代田区九段北4-2-25 TEL 03(3261)9921 (代)
3. 講 師 戦跡カメラマン やすじま たかよし 安島 太佳由 氏
【プロフィール】

1959年、福岡県生まれ。大阪芸術大学写真学科卒業。大日本印刷CDC写真部、広告制作会社などを経て、フリーカメラマンとして活動。平成6年度文化庁インターシップ研修員。(社)日本写真協会会員。著書に「日本の戦跡を見る」「歩いて見た太平洋戦争の島々」(岩波ジュニア新書)、写真集に「東京痕跡」「日本戦跡」「特攻漂流」「要塞列島」「消滅する戦跡」(窓社)「平和を考える戦争遺産図鑑」(岩崎書店)がある。2010年よりプロジェクト「若い世代に語り継ぐ戦争の記憶」を立ち上げる。

※5月14日~20日、新宿のアイデムフォトギャラリー「シリウス」で、児童書写真集出版記念写真展「平和を考える戦争遺産図鑑」を開催いたします。

詳細はホームページ <http://www.f6.dion.ne.jp/~yasujima/> をご覧ください。

4. 内 容 国際理解教育の究極の目的は、二度と戦争をしないことではないでしょうか。南洋の美しい自然のなかに取り残された戦跡の数々は、70年前の私たちがたどった最悪のシナリオの意味を問うているようです。戦争の記憶を風化させないことこそ、国際理解の原点となるはずです。

5. 定員 50名 (申し込み順 ⇒ 定員になり次第締め切ります)

6. 参加費 無料 [当協会会員各校の拠出金と (公財) 東京都私学財団からの補助金で運営しております]

7. 申込方法 6月22日 (月) までに下記宛に Web もしくは FAX にてお申込みください。

URL [http:// k.tokyoshigaku.com](http://k.tokyoshigaku.com)

東京私学教育研究所 国際理解教育研究会 担当：岡沢・船江
TEL 03-3263-0544 FAX 03-3263-0560

《案内図》



■交通のご案内

地下鉄 有楽町線・南北線
市ヶ谷駅 (1またはA1) 出口

地下鉄 新宿線
市ヶ谷駅 (A4またはA1) 出口

JR
JR中央線 (各駅停車) 市ヶ谷駅
上記改札・出口から徒歩約2分

切り取らずにそのままFAXしてください。送り状は不要です。

国際理解教育研究会「講演会」参加申込書 [6月26日 (金) 実施]

学 校 名	氏 名 (ふりがな)

上記の通り参加申し込みいたします。

東京私学教育研究所 御中

平成27年 月 日

校 長 _____ (印)

※FAX受理、受付完了等の連絡は省略いたします。(本申込書をお送りいただいた時点で受付完了です)
申込確認が必要な方は、下記にご記入ください。後日、申込書受理書をFAXでお送りします。

・希望する

理由等	FAX番号:
-----	--------